

ワンキー・マウス Android 対応 説明書

Rev.5.28

- ◆ ワンキー・マウスの Android に関連することがらについて説明します。
基本機能については操作ガイドおよび CD-ROM 内の取扱説明を参照してください。

◆ Android スマートホンとの接続

- 接続には USB ケーブルと USB ホストケーブルを使用します。
USB ホストケーブルは別途用意して下さい。
- ワンキー・マウスに USB ケーブルを接続します。①
- USB ケーブルに USB ホストケーブルを接続します。②
- USB ホストケーブルをスマートホンに接続します。③
- USB ホストケーブルのスマートホンへの接続はいちばん最後に行ってください。
- スマートホンの画面にマウスカーソルが表示されれば接続完了です。



◆ 接続先切り換え

- スイッチを長 4 回短 4 回「-----.....」と続けて押すと、接続先の設定が切りかわります。
- 切り換え操作ごとに PC モード、Android モード 2、Android モード 3 の順に切りかわり、それぞれブザーが 1 回、2 回、3 回鳴ります。
- どのモードが適しているかは、実機でホームボタン操作（長押し 2 回）を行い、正常に動作する方を選択して下さい。
- Android タブレットでの使用は PC モードが適しています。
- 出荷時は PC モードになっています。
- 接続先の設定は電源を切っても保持され、次回も同じ設定で起動します。

◆ 使い方

- マウスカーソル操作は PC モード、Android モード共通です。
- Android モードのときの長押し操作は次のようになります。
 - 長押し 1 回 - クリック(タップ)
 - 長押し 2 回 - 「ホーム」ボタン
 - 長押し 3 回 - 「戻る」ボタン
 - 長押し 4 回 - 「メニュー」ボタン
 - 長押し 5 回 - 画面消灯
- スイッチを押したまま(長押し)にすると画面の長押し操作になります。
- 長押しした後、一定時間はスイッチ操作がそのままクリック(タップ)操作になり、ボタンの連打ができます。文字入力をケータイ打ち(トグル入力)で行うときなどに使用します。
- フリック操作はドラッグ操作「-・-」で行います。
- 長短短長「-...-」とスイッチを押すとドラッグ+低速移動となり、フリック入力などがやりやすくなります。
- 設定は PC に接続して行ってください。
設定時は PC モードに切り換え、設定終了後 Android モード 2, 3 に戻してください。
設定内容は PC モード Android モード共通です。設定内容はワンキー・マウス内に記憶されます。

◆ 認識しないとき

- USB ホストケーブルをスマートホンの根元(上図③)で抜き差ししてみてください。
- スマートホンの電源を完全に切った後、USB ホストケーブルをスマートホンの根元で抜き差しし、全体が接続された状態でスマートホンの電源を入れてみてください。

◆ 節電

- Android モードでは、一定時間スイッチ操作が行われないと節電状態になり、スマートホンの電池消費を押さえます。
- カーソル移動中は節電状態になりません。
- 節電状態でスイッチ操作を行うと自動的に通常状態に戻ります。
- 節電状態になるまでの時間は、設定ソフトで「左ボタンロック」の設定値を変えて選択します。(出荷時設定3: 3分後)
- 節電に関わりなく、マウスカーソルは約 15 秒間操作が行われないと表示されなくなります。(Android の仕様)
- マウスカーソルが消えてから節電状態になるまでの間にスイッチ操作を行った場合、マウスカーソルは消えたときと同じ位置に表示されます。
- 節電状態でスイッチ操作を行った場合、マウスカーソルは画面中央に表示されます。
- PC モードでは上記の節電状態にはなりませんが、PC 側がスリープ状態になるとワンキー・マウスもスリープ状態になることで節電が行われます。

設定値	節電
1	なし
2	30 秒後
3	3 分後
4	(未使用)